

「ヘリサイン」の積極的な設置を

質問者 齋藤 成宏

東京都は、災害時に救援ヘリコプターが位置・建物を識別するための建物屋上の「ヘリサイン」について、すでに25年度から3年間で約550カ所を整備目標として掲げている。また、国や区市町村の所有施設についても、積極的なヘリサイン設置の要請も行っている。町としても、既存の設置基準を越えるような積極的な設置が望ましいのではないか。学校・病院などを含む公共施設などへの、さらなる検討を求める。